



祝 西南ゆりの会十五周年



西南学院大学
学長 村上隆太

ゆりの会創立十五周年おめで
とうございます。開学当時は少
数であった女子学生も、今は在
学生の半数を超えるようになり
ました。それに伴い、各界にお
ける女子同窓生の活躍ぶりも顕
著になり、西南学院大学への評

ておられる西南学院大学の女子
同窓生の方々が増えることは、
日本の知的レベルを向上させる
ものです。
ゆりの会の交わりが今後一層
広がり、ますますご発展されま
すようお願い申し上げます。

価も一段と
高くなって
まいりまし
た。
社会にお
いて、家庭
において良
い働きをし

8 号	西南学院大学女子同窓会 (西南ゆりの会) 機関誌
	2000年9月1日発行 発行人 洪田壽子 福岡市早良区西新6-2-92 西南学院大学同窓会内



西南学院大学同窓会
会長 富重泰行

西南ゆりの会創立十五周年を
心からお祝い申し上げます。
我が西南は男子校として発足
しましたが、今や女性の進出目
ざましく、在校生を含めますと
女性は一万人を超え、全卒業生の
三割近くの大勢の人が各分野で
活躍されております。

益々のご精励をお祈りし、我

が同窓会への
力強いご支援
を願っており
ます。
二〇〇二年
からは「中期

キャンパス整備計画」の実施に
入ります。我々卒業生の大いな
る力を発揮するときでもありま
す。どうか、ますますのお力添
えをお願い申し上げます。

では、西南ゆりの会の運営に
携わっていらつしやる方々のご
尽力に深く敬意を表しまして、
お祝いのごことばといたします。

第14回「秋のつどい」案内

本年は「西南ゆりの会」15周年の記
念講演会です。講師には、慶應義塾大
学ラグビー部監督の上田昭夫氏をお招
きしております。氏は一九八六年に慶應
ラグビー部を日本一に導いた後、ス
ポーツキャスター等を経て、一九九四
年、母校ラグビー部監督に復帰、二〇
〇〇年に十四年ぶりで大学選手権優勝
を果し、栄光の後、低迷を続けていた
チームを見事甦らせた名将として、つ
とに有名な方です。これからの日本を

背負う若者達の能力をどう引き出し、
どう生かすべきか、氏の体験に裏打ち
された独自の若者組織論にご期待くだ
さい。

日時 二〇〇〇年九月一九日(火)
開場 一八時
開演 一八時三十分
会場 アクロス福岡
イベントホール(地下二階)
講師 上田昭夫氏
テーマ 「ゼロからの再出発」
入場料 一五〇〇円(学生二〇〇円)

十五周年記念座談会

西南ゆりの会の歩みと展望

「西南ゆりの会」は、今年、発足十五周年を迎えました。その間に、会長は、渡辺由美さん（英文70期）から内海昌子さん（見教58期）、洪田壽子さん（経済65期）へと受け継がれてきました。本日は、歴代の会長にお集まりいただき、「西南ゆりの会」十五年のあゆみとこれからの展望を語っていただきました。なお、司会は桑野綾子（仏専75期）がつとめました。

司会 まず、渡辺さんから、「西南ゆりの会」発足のいきさつについてお話してください。

渡辺 十五年前までの大学同窓会は男性中心で、役員も男性ばかり、これでは時代に合わないから女性も役員になって貰いたいといわれて、それで私の他数名の者が役員会に入りました。これが母胎となって女子



渡辺初代会長
つたでしよ
うね。

渡辺 規約や活動のプログラム作りその他、一年ほどかけて準備をしました。
司会 最初のイベントは母校教授

による公開講座だったんですね。

渡辺 当時は大学本体も公開講座をやっていますから、ホームカミングの意味も込めて、大学を



第1回公開講座後の懇話会
OBから講師の大内和臣教授（左）
の河野勤氏

会場に公開講座を始めたわけですから、何年間か継続してやりました。
司会 六年間会長を務められて、特に心に残っていることは何でしょ

う。

渡辺 河野勤さん（高商8回卒）という先輩とご縁ができたことでしようね。河野さんはずっとアメリカで生活され、現在もロスアンゼルスにいらつしやいます。ご自宅を「西南ハウス」と名付けられて、西南の関係者のお世話を、本当に親身にされてこられました。私も「西南ハウス」に泊めていただきましたが、その折、発足間もない女子同窓会のことを申し上げたら、活動資金の一部にとカンパをしてくださいました。それから帰国されるたびに、カンパと励ましの言葉をいただきました。河野さんに対しては本当に筆舌に尽くしがたいほどの感謝の気持ちでいっぱいです。役員の方々も同じ気持ちだと思います。

司会 内海さんの時に「西南ゆりの会」という通称というか、愛称がついたのでね。

内海 この会の活動も次第に軌道に乗って、公開講座の他に元チューリップの財津和夫さんやRKBのブロードユーザーの木村栄文さん等を迎えて行なっ



内海二代会長

た「秋のつどい」やミニサロンも充実してきましたので、こ



加藤タキ氏（10周年記念講演会）

こらで皆さんに愛されて親しみやすい名称をつけようということになったんです。「西南学院大学女子同窓会」という正式名称は長つたらしいし、固いですよね。それで、キリスト教に縁のあるゆりの花にちなんで、「西南ゆりの会」という名称が選ばれました。また、同時に広報紙も発刊することになり、こちらの紙名は「白ゆり」としました。

司会 内海さんの時で特に印象に残っていることは？

内海 お金でいつも苦労しました、何か企画しても費用がないんですね。そこで、「白ゆり」を通じてカンパをお願いしましたところ、思いがけないほどの協力を得ることができました。ありがたかったですね。それから毎年このカンパが頂けるようになり、おかげで、十周年記念行事も加藤タキさんをお招きして、盛大に行なうことができました。

西南ゆりの会 15年のあゆみ

- 86・3・29 発会式、第1回総会
末永博子氏のピアノ独奏
木村栄文氏の講演
会長に渡辺由美就任
- 86・10・4 母校教授による公開講座
講師・高橋さやか氏、大内和臣氏
- 87・10・24 母校教授による公開講座
講師・門田見昌明氏
- 88・11・12 母校教授による公開講座
講師・中村栄子氏、宮原哲氏
- 89・11・11 秋のつどい
講師・財津和夫氏
- 90・11・10 秋のつどい
講師・木村栄文氏
- 91・4・1
・二代会長に内海昌子就任
- 91・11・16 秋のつどい
講師・桑原敬一氏及び在福岡航空
会社代表者によるパネルディスカ
ッション
・本会通称を「西南ゆりの会」とす
ることに決定
- 92・11・26 秋のつどい
青野詔子氏によるパイプオルガン
演奏と西南プリエールの合唱
・機関紙「白ゆり」創刊
- 93・11・6 母校教授による公開講座
講師・山中耕作氏
- 94・11・26 母校教授による公開講座
講師・及能正男氏
- 95・10・28 秋のつどい (10周年記念)
講師・加藤タキ氏
- 96・4・1
・三代会長に洪田壽子就任
- 96・11・9 秋のつどい
講師・L・Kシート院長
- 97・9・30 秋のつどい
講師・野村萬斎氏
- 98・6・20~23 C・K・ドージャー先生
ゆかりの地訪問旅行
- 98・11・28 秋のつどい
弦楽四重奏を聞く
- 99・2・7 新春のつどい(名刺交換会)
- 99・11・13
大学開学50周年記念式典等に参加
- 2000・1・8 新春のつどい
中国古典楽器コンサート
☆ミニサロン計23回開催
☆フィリピン女子大学生への奨学金
支援



92年の秋のつどいに出演した西南プリエール (女子OBによる合唱団)

西南の卒業生の素晴らしさは内に秘めた強さを持つていることだと思いましたが、この場をかりて、あらためて厚くお礼を申しあげたいと思いません。
司会 今年は十五周年になるので、現会長の洪田さん、これからの「西南ゆりの会」をどういう方向

最初は同窓生の親睦を主目的として発足しましたが、仕事やNPO活動などいろいろな場への女性の参画を支援するネットワークづくりへと方向転換を始めました。恒例の「秋のつどい」へも広く大勢の方々を受け入れるようにしたり、その他、昨年「名刺交換会」も始める等、女性の社会参加の手助けを図り、真の



洪田現会長

子同窓会も
それが、女
会でも女性
の活躍の場
が広がって
きました。

に進めていかれるのか、その展望をお聞かせください。
洪田 西南学院大学は今や55%が女子学生が占めています。中学と高校も男女共学となりました。一般社



桑野 (司会者)

身が足元か
ら着実に力
をつけてい
く努力が必
要だと思っ
ます。その

男女共同参画社会実現へ向けて歩みだしています。
司会 男女平等や男女共同参画社会へむけて世の中が進んでいる時、西南学院大学同窓会というものがあるのに、何故、時代に逆行した形で女子同窓会にこだわる必要があるのかという声も聞きますが。
洪田 そうですね。ただ、現実の社会は本当に男女平等になっていくでしょうか。まだまだ女性は閉じ込められていきます。表面的な掛け声だけの男女平等ではなく、真の意味での平等社会とするためには、女性自



第1回名刺交換会 (新春のつどい)

ために、今は、そして今暫くは「女子」同窓会というまとまり、ネットワークが有効な手段の一つだと思っております。
司会 女子同窓会という枠にこだわらない、男女が一つになった同窓会としての活動ができる将来をめざして、皆さんともがんばっていきましょう。本日はいいお話をたくさん聞かせていただいてありがとうございます。

初代会長の渡辺さんによって蒔かれた種は、内海さんの時代に花を咲かせ、洪田さんの時代に実を結びました。その実から出た種は、これからもつと沢山の花を咲かせ、沢山の実を結んでいくことでしょう。「西南ゆりの会」に栄えあれ！

(文責 桑野綾子)

1999年度収支報告

(1999年4月1日～2000年3月31日)

1. 収入の部

項目	収入額	備考
繰越金	29,708円	平成10年度よりの繰越
同窓会補助金	400,000	西南学院大学同窓会補助金
特別補助金	500,000	新春の集いに対し大学よりの特別補助金
記念講演会基金取り	500,000	女子同窓生2万人突破記念講演会(平成9年9月)の収益金
講演会等費	596,000	新春の集い 会費502,000 (2,000×251) 謝礼金94,000
ミニサロン費	0	会費無料の為
雑収入	127	普通預金利息
収入の部合計	2,025,835円	

2. 支出の部

項目	支出額	備考
講演会等費	842,688円	新春の集い チケット、ちらし等作成 懇親会、料理、花代等
ミニサロン費	875	来賓の方写真代
講師謝礼費	320,000	新春の集い演奏者謝礼
慶弔及び渉外費	41,250	他大学イベント出席会費 お祝花代等
通信費	301,255	会誌「白ゆり」発送費 その他通信費
印刷費	426,980	会誌「白ゆり」作成費 その他印刷費 名簿作成費用
会議費及び事務所費	56,640	役員会 事務所費
雑費	6,366	事務用品等
繰越金	29,781	平成12年度会計への繰越
支出の部合計	2,025,835円	

1999年度事業報告

(1999年4月1日～2000年3月31日)

- ☆西南学院大学同窓会総会 1999年6月11日(金)
積極的に参加する
- ☆西南ゆりの会総会 6月11日(金)
大学総会にあわせて開催
- ☆第23回ミニサロン 7月24日(火)
さようなら1号館
- ☆大学開学50周年記念式典 11月13日(土)
秋の集いにかえて積極的に参加
- ☆新春の集い(大学開学50周年記念協賛行事として)
2000年1月8日(土)
中国古典楽器コンサートと懇親会
趙 国良(胡弓)、江 舟(古箏)、周 曉丹(楊琴)を迎えて
会場：西南学院大学2号館
- ☆西南ゆりの会広報誌「白ゆり」第7号発行そして発送
- ☆サラマッポの会援助(フィリピンの女子学生に奨学金)
- ☆役員会 月に1回以上

カンパのお礼とお願い

「西南ゆりの会」も十五年目を迎えました。初代渡辺会長が「あつという間の十五年で、まるで我が子の成長に驚く母親のような心境」という感想を洩らしていましたが、みなさまのご協力があつたからこそと、あらためて厚くお礼を申し上げます。さて、十五周年記念の「秋のつどい」ではそろそろ男性にも「ゆりの会」の活動をアピールしてもいいのではという声に答えて本紙一面でご紹介しているように上田昭夫氏をお招きすることにしました。

従来の「つどい」とは違った意味での有意義な会となることを願いつつ、本年も何卒お志ある方のカンパをお願いする次第です。同封の振替用紙をご利用ください。(一口千円、何口でも)なお、九九年度、カンパしていただいた方のお名前を感謝ととも掲載させていただきます。手違いでお名前漏れの方がいらっしゃいましたら、お手数ですが、事務局までお知らせください。(会長 洪田壽子)

- 青山容子、井上千鶴子、井口紀子、石神美代子、石橋典子、岩尾豊子、岩切裕子、内海こも、内海昌子、浦部ミドリ、占部睦子、大田千恵美、岡部葉子、岡村裕美、柏木律子、片山昭子、嘉村理実、亀永美智子、河内光子、神田幸子、日下部千春、草場久子、楠原町、楠原史子、黒澤麻里、桑野綾子、古賀和子、坂本薫、笹本佳子、佐藤弘子、佐藤陽子、柴田朝子、洪田壽子、庄野信子、白井紘子、白石浩子、白川潔子、白水心子、末松和子、高木東代、高見征子、高山和代、建川洋子、竹下伶子、田村明美、鶴丸加識、土井光子、徳王雅美、長岡陽子、中里利子、中島侑子、永末加寿美、中野茂代、中村笑、中村和子、中村真弓、中村八千代、野尻美南子、野副信子、羽根田寛子、原岡晴子、藤沢侑子、藤原良一、星子孝枝、松尾公子、松尾律子、松本節子、三矢順子、宮崎朝子、宮崎孝子、宮原三知子、米多比喜代子、森下れい子、矢野多美恵、山口秀子、山崎美知子、横田怜子、吉田敏美、吉田扶久子、吉武美智子

編集後記

- 「白ゆり」七号はカラー、発行部数四二〇
- ちょっとはすみ過ぎて(?)資金不足。今号は四ページになりました。九号はまた八ページでお目にかかります。
- 十五年間そのままだった規約を一部変更、総会で承認を受けました。主な変更箇所は、

会長の任期を一期二年から三年にした事です。波田会長、もうしばらく頑張ってください。(T)

連絡先 書院(田村)
福岡市博多区上呉服町五一三〇
TEL092-2271-5288
FAX092-2271-5286